

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第358号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2016年10月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

東海大学適性審査による合格者30名

学園オリンピック

【文化部門】
【スポーツ部門】

優秀賞 2名

男子総合 第2位

バドミントン部 男子団体優勝

柔道部 女子個人優勝

TOP*NEWS

吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール全国大会 出場決定
吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト全国大会 出場決定



適性審査による特別奨励推薦候補者の皆さん



学園オリンピック夏季セミナー入賞者の皆さん



学園オリンピック〔スポーツ部門〕
バドミントン部 男子団体優勝



学園オリンピック〔スポーツ部門〕
柔道部 女子個人入賞者の皆さん

希望を星につなげ!

2016年度 東海大学学園オリンピック

文化部門

7月31日(日)～8月5日(金)までの6日間、東海大学孺恋高原研修センターで学園オリンピック文化部門夏季セミナーが実施されました。本校から中等部・高校合わせて18名が参加、その持てる力を存分に発揮し、以下の10名が入賞し表彰されました。おめでとうございます。

部門別 受賞者

国語部門 (第22回)	佳作	吉川 瑞希	3年10組
理科部門 (第23回)	努力賞	佐藤 茂	2年10組
英語部門 (第25回)	優秀賞	チャイルズ 英理沙	3年3組
	奨励賞	浅倉 彩夏	3年3組

芸術【造形】部門 (第25回)	奨励賞	米澤 風花	2年7組
知的財産部門 (第13回)	奨励賞	近藤 理貴	2年10組
ディベート部門 (第11回)	優秀賞	杉浦 光	2年7組
	奨励賞	石橋 大朗	2年10組
	奨励賞	成田 理南	3年8組
	奨励賞	藤丸かれん	3年10組

☆優秀賞☆を受賞した皆さんの喜びの声を紹介します

学オリで学んだこと

英語部門

3年3組 チャイルズ 英理沙 ミチ

私は今年初めて学オリに参加しました。英語部門では、5泊6日朝から晩まで英語のみを使って生活しました。私は小さい頃アメリカに住んでいたのですが、日常会話に関しては心配していませんでした。しかし、これまで家族以外の人と英語で会話をする機会があまりなかったため、不安はありました。学オリでは、英詩や演劇という楽しい授業もあれば、どうしたら勉強の効率が良くなるかを話し合ったり、大学の講義のような授業を受けたりもしました。さまざまな授業を通して、英語に対する興味関心がさらに増えました。私が希望する進学先は、英語で講義を受けるなど英語に特化しています。学オリで学んだ勉強に対する姿勢や、人との接し方をこの先も生かしていきたいです。

言葉が違う、価値観が違う、学校が違う

ディベート部門

2年7組 杉浦 光

今回私は、学園オリンピックにディベート部門で参加しました。ディベートの経験がない人も勿論いる中、知らない人とチームを組み共に戦う。自分の常識が通じない、自分の考えなんて簡単に覆る。「当たり前」なんてない。しかし、考え方が異なるからこそ、今まで頑なだった私の価値観は大きく変わりました。意見を交換し合っって一緒に考えて、共有することによって、自分の知識や見解の幅が大きく広がっていくという感覚をしっかりと感じ取った6日間でした。1週間は長いようで、振り返ってみれば一瞬の出来事でした。そこで出会った先生、友達、景色は一生にわたって記憶に残り続けると思います。参加できて本当によかったです。

2016年度 東海大学学園オリンピック

スポーツ部門

種目	順位	氏名	種目	順位	氏名
大会総合	男子	2位	ソフトテニス	男子団体	2位
卓球	男子団体	2位	剣道	男子個人	2位 2年 池田 英樹
	女子個人	2位 3年 平澤 英実	柔道	女子個人(52kg級)	優勝 2年 宮地 珠利
バドミントン	男子団体	優勝		女子個人(57kg級)	優勝 2年 田谷 紬希菜
	女子団体	2位		女子個人(57kg級)	3位 2年 東 珠里

チームでつかった初優勝

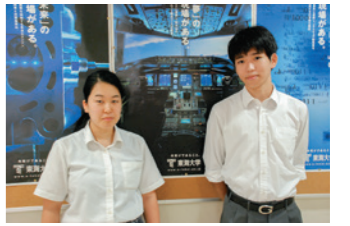
バドミントン部元部長 3年5組 島崎 祐輔

部長として取り組んだ最後の一年間は、上手くチームがまとまらず、悩みつらかったことも多かったのですが、関東大会都大会で団体ベスト16、また今回行われた学園オリンピックでは、バドミントン部門が始まって28年間、先輩方が一度も達成できなかった初優勝という結果を残すことができました。そして今年が高輪台が男子総合2位を取ることができ、自分のチームが一丸となったことで、学校の結果に貢献できたことがうれしいです。レギュラーの半分が高校からバドミントンを始めたという条件の中で、このような結果を残すことができたのは、顧問の先生のご指導、仲間や先輩方の応援、そして家族の支えがあったからです。たくさんの方の応援をありがとうございました。



「2017年度 東海大学付属推薦入試適性審査」の結果、30名が新たに推薦候補者と決定。おめでとう!

東海大学の付属推薦入試について、6月18日(土)に芸術系の学科、6月25日(土)に医学部・看護系の学科、さらに7月24日(日)と8月27日(土)に工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻の適性審査がそれぞれ実施され、30名の生徒が合格し、推薦候補者と決定しました。それぞれの生徒は、1、2年生のうちからしっかりと適性審査に向けて準備をして、厳しい実技試験・面接試験を突破して合格を勝ち取りました。おめでとうございます。



航空操縦学専攻 適性審査合格者

現在、高校1、2年生で適性審査のある学部・学科を希望する皆さんは、早期からの準備を心掛けてください。

東海大学適性審査合格者

進学予定先	学科別人数(名)	進学予定先	学科別人数(名)
工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻	2	教養学部 芸術学科 音楽学課程	3
医学部医学科	4	教養学部 芸術学科 美術学課程	2
健康科学部看護学科	7	教養学部 芸術学科 デザイン学課程	5
		医療技術短期大学 看護学科	7

東海大学適性審査による合格者氏名(五十音順) *の付いた生徒は特別奨励候補者

青木 一平*	秋元まろん	安齋 梨花*	石坂 咲樹	犬束 聡見*	浦 花果	遠藤 瞳	太田 純平
小野寺 萌	片桐 正貴*	加藤みなみ*	狩野 涼風	川口 菜菜	北村 亜己	小嶋ひかる*	小林 かこ*
堺 敏寿	佐藤 紗妃	東海林彩恭子	東海林あゆみ	菅佐原 瞳*	鈴木 慶太	田中 佐弥	中川 良佳
茨田 花連	平川 紗里	平澤 英実*	松岡 理紗*	村田 素子*	高林 史佳		

2016年度 夏休み部・同好会結果

ダンス部

全国高等学校ダンスドリル選手権大会 HIPHOP男女混合部門ラージ編成 第2位
DANCE STADIUM 関東-甲信越大会 Bブロック スモールクラス 入賞
USA School&College Competition 2016 高校編成 HIPHOP部門 第3位

ラグビー部

全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会 優勝 中前 裕太 出場

吹奏楽部

東京都高等学校吹奏楽コンクール A組 金賞-全国大会出場決定
B1組 金賞-最優秀賞
C組 金賞-最優秀賞
全日本マーチングコンテスト東京都大会 金賞 全国大会出場決定

陸上競技部

第一支部夏季競技会 男子3000m障害 第5位 河西 俊輔
女子4x100mリレー 第1位 海老原・黒木・池田・古川
東京都私学大会 男子砲丸投 第6位 田代 勇太郎
男子3000m障害 第5位 河西 俊輔

卓球部

地区別学校対抗卓球大会 Cチーム 第3位
港区新人大会 Jr.男子の部 優勝 森 一貴
第2位 山本 大貴
第3位 高橋 勝慶
私学大会 男子シングルの部 ベスト32 山本 大貴
女子シングルの部 ベスト16 平澤 英実

男子バレーボール部

全日本予選 都ベスト32

女子バレーボール部

夏季大会 Aブロック 第3位

バドミントン部

東京夏季高校生オープン大会 男子ダブルス1部 準優勝 島崎・関野ペア
第3位 熊井・中山ペア
第3位 秋場・守谷ペア
東京夏季高校生オープン大会 女子ダブルス2部 第3位 新道・村田ペア
東京都バドミントン選手権(シングルス・ダブルス) 準優勝 関野 貴友
ベスト16 島崎・関野ペア

アーチェリー部

東京都高等学校第1回70mR大会 男子個人の部 第4位 山下 大輔

物理化学部

高校生バイオサミット in 鶴岡 審査員特別賞 尾上 愛

軽音楽部

東京都高等学校軽音楽コンテスト 優秀賞 入選 KEBAB
Tiroi

吹奏楽部(中等部)

東京都中学校吹奏楽コンクール 東日本部門 金賞

水泳部(中等部)

東京都中学校選手権大会水泳競技大会 第8位 小野澤 佑太
男子100m自由形の部 関東大会出場

柔道部(中等部)

東京都中学校体重量別女子柔道選手権大会 第3位 佐藤 七海

全国ダンススタジアム出場《ダンス部》

歴史を変えた1日

チームリーダー 2年1組 加瀬 美咲

「東海大学付属高輪台高等学校!」とアナウンスされると同時に「キャー」という歓声と拍手の中、舞台上上がった瞬間の幸福感と達成感は一瞬忘れません。また、ある先生に「ダンス部の歴史を変えたね」と言っていたのは私の誇りです。約3カ月前、私は部活動を辞めようと思っていました。そんな時、スタジアムのメンバーに選ばれ、リーダーを任されることになりました。そして、振り、構成、指導すべて自分たちでやることになり、本当に悩み、苦しみました。しかし、歴代で成し遂げたことのない「初の予選突破」を目標に11人全員で走り続けました。途中あきらめることもなく頑張った結果、夢の全国大会出場を決めることができました。その願いが叶ったのも、共に戦ったメンバー、そして、2年生の仲間をはじめ、支えてくださった方々のおかげです。本当に本当にありがとうございます。



2016年度学校運営方針

5月号で掲載した2016年度の学校運営方針重点目標について、詳しく紹介していきます。

2016年度の重点目標 PART.4

8 教員の授業力向上に向けて研修を活性化する

学校全体でも、教科単位でも定期的に教員研修を行っています。現状に甘んじることなく、一層質の高い研修となるよう工夫改善を続けていきます。教員自身が常に向上心を持ち、学び続ける人であるためにも、継続的な研修は不可欠であると考えています。

今年度からは首都圏の東海大学付属校が合同して教科研修を行う試みがスタートします。

9 オリンピック・パラリンピック教育を推進する

近代オリンピックは単なる競技会ではなく、オリンピズムに基づく社会啓蒙活動(オリンピックムーブメント)として、人類の平和や発展を目指すものです。東海大学の創立者、松前重義はオリンピックの理念に共鳴し、自身も国際柔道連盟の会長を2期8年にわたって務め、スポーツを通じた国際理解と世界平和の推進に尽力してきました。2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されるのを機に、東海大学の初等中等教育機関では、積極的にオリンピックの理念を学ぶ機会を設けていきます。

10 「日本一・全国強豪部活動体験」を展開する

学園の付属校には全国レベルで活躍している部活動が数多くあります。「日本一・全国強豪部活動体験」は、昨年度から始まったもので、長期休暇等を利用して高い実績をあげている付属校の部活動に、他の付属校で同じ部活動をしている生徒が参加する企画です。本校では、昨年に続いて、吹奏楽部が他の付属校からの体験参加を計画しています。

東海カルチャーセミナー

東海カルチャーセミナーに参加して

後援会学年部部長 山本 禎子



梶井先生の講演

9月3日に第11回東海カルチャーセミナーが開催され、350名を超える生徒・保護者・地域の方々にご出席くださいました。心よりお礼申し上げます。

第1部は、吹奏楽部の「フィンガー5コレクション」「ドラゴンクエストのテーマ」の演奏や合唱などバラエティーに富んだパフォーマンスに会場は大きな拍手に包まれました。

第2部は、東海大学常務理事・副学長 教養学部芸術学科教授 梶井龍太郎先生が「オペラへの誘い」～人の思いを1つにして作り上げる舞台～というタイトルでご講演くださいました。音のキーを変えてよいミュージカルと、キーを変えてはいけぬオペラの違いや、映画やCM等で聴いたことのあるオペラの曲を紹介してくださり、オペラを身近に感じるようになりました。最後に先生の素晴らしい歌声がアリーナに響き渡り、

会場の皆様を魅了しました。今度機会がありましたら、ぜひ一度オペラを見に行きたいと思っております。

❖ アブダビ日本人学校より生徒が訪問 ❖

アラブ首長国連邦(UAE)の構成国の1つ、アブダビ首長国にあるアブダビ日本人学校より、8月30日(火)に中学2年生が2名、9月2日(金)小学6年生1名が本校を訪れました。訪れたのは中学2年生のホーサニー君、マンスリーリ君、小学6年生のカリファ君の3名で、アブダビの生徒ですが日本人学校で日本の教育課程のもと教育を受けています。ホーサニー君とマンスリーリ君は中学3年生と中学1年生の夏期講習に参加し、日本語で書かれた教材に取り組んでいました。カリファ君は中学1年生の理科と英語の授業を見学しました。3人とも日本人学校で学んでいるので日本語の理解力は非常に高く、使うことにも慣れているようでした。普段通っている少人数の日本人学校と異なり、大人数の高輪台に少し驚いたようでしたが、将来日本の学校で学び自分の夢を実現したいという思いを語っていました。



学年だより 中1

☆「はたらく消防の写生会」の入賞者発表☆

6月号でお伝えしました通り、今年も「はたらく消防の写生会」に、中等部1年生が参加しました。これは東京消防庁が主催されているもので、多くの学校が参加しています。本校では、美術の授業時間に隣の高輪キャンパスにて消防車両を描きました。作品は、ボールペン画にしました。当日は好天候の中、皆しっかり車両を見て構図を取り、そして線を重ねることで形を表していました。先日、東京消防庁から総監賞と署長賞が発表されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|-------|
| ◆優秀賞(総監賞) | A組 齋藤 圭 | B組 アーシー 実梨 | 山田 理莉 |
| ◆入選(署長賞) | A組 曾根原 幹人 | B組 齋藤 光 | 菅野 怜王 |

A組 齋藤 圭

私は、東海大学付属高輪台高等学校中等部に入って初めて優秀賞をいただくことができました。

先生から入賞の発表があったときは、とても驚いたと同時に写生会当日のことも思い出しました。

迫力のある消防車を見て、細かい部品や色の種類などを黒のボールペン一色でどこまで表現できるか不安もありましたが、なんとか仕上げることができました。

今回いただいた賞を励みに、次回も頑張りたいと思います。

B組 アーシー 実梨

中等部に入ってから初めての消防車デッサンでした。私はあまり絵を描くのは得意な方ではないのですが、今回は一つ一つ細かく丁寧に描いたので、きれいに描けました。自分でも一つ一つ細かく気持ちを込めて丁寧に描けばきれいに描けるんだと思いました。そして、友達と楽しく描いたこともきれいに描けたことに関係していると思いました。

一つ一つ気持ちを込め、細かく丁寧に楽しく描くことが大事なことだと、今回学ぶことができました。

B組 山田 理莉

5月13日、消防署の方々がいっぱいいました。青空の下、ピカッと目立つ大きな消防車も来ました。じっと見てから、早速スケッチをし始めました。ペンで書いていたので、細かいところはうまく描けただけ、大きな消防車を描いていたので、大きい所を細いペンで塗るのが一番難しかったです。黒ペンなので、真っ赤な消防車をただのトラックに見せないように、うまく黒で表現するのも難しかったです。

小学校の時も同じように消防車が来てくれました。2回も経験できてとてもラッキーだと思いました。他に上手な人がたくさんいた中で私の作品を選んでくださり、とてもありがたく思っています。

☆前期を振り返って～中等部体育祭・剛健旅行～☆

前期の楽しい思い出を胸に、後期も頑張らしましょう！



学年だより 中2

イングリッシュサマーキャンプ

8月24日から26日まで、中等部2学年は東海大学婦孺研修センターへイングリッシュサマーキャンプに行ってきました。直前に台風が来たり、さまざまな困難がありましたが、無事出発することができました。会場に着くと、アメリカの大学生たちがバスを取り囲むようにして生徒たちを大歓迎してくれました。あまりのハイテンションに、普段は賑やかな生徒たちでさえ大きな戸惑いを見せていました。アクティビティーが進むにつれ、少しずつ彼らのテンションに溶け込み、楽しみながらもそれぞれの課題に気付けた生徒もいたようです。

A組 伊藤 菜々美

行く前は自分からACの人たちに話しかけたり、わからないことを聞けるかとても不安でしたが、バスが着いたときに、その不安が全部なくなって楽しい気持ちになりました。一日の反省を英語で書くときに、わからない英単語を自分から聞いたり、ジェスチャーで表したり自然と英語が出てくるようになりました。

B組 田中 舞音

今回の行事は自分にとって最高の思い出になったと思います。一番楽しかったことは、やはりACたちとの交流です。最終的にとても良い関係が築けたと思っています。ダンスパーティーは特に印象深い思い出です。最終的には汗だくなるほど踊っていました。今回の経験で将来の夢も少しずつ変わってきました。自分にとってすべてのアクティビティーがとても良い経験になりました。

A組 千葉 佳

僕は英語が苦手だったけれど、参加して身振りや手ぶりで必死に伝えたり、絵を描いたりして伝えるにつれ、お互いのコミュニケーションを少しずつ成立させられたような気がします。最終日にはMyStoryの発表で僕はファイナルステージに立つことができ、結果1位になることができました。この経験を通じてもっと外国の方と接点を持ちたいと感じました。

B組 木村 天久

初めて外国人の人々に会ったときは驚きました。あまりにもテンションが高く、とてもついていけませんでしたが、1日目は何とかついていけるようにしようと思いましたが、英語がなかなかわからずいました。少しでも話せる文を見つけて話す努力をしました。劇をやったり、発表をやったり、さまざまな経験をしました。結果僕たちは劇で2位を取ることができました。今回の経験を来年のオーストラリアに生かせるようにします。



ACたちと初めてのコミュニケーション

American Carnival



Dance Party

雨天のため室内でキャンプファイヤー

修了式！みんなよく頑張りました

学年だより 中3

部活動を終えて

中等部3年間の部活動からの引退を迎えた生徒たちに、これまでの活動を振り返ってもらいました。

部活動を引退して

【ソフトテニス部】
A組 細川 優輝

僕は、2年半ソフトテニス部員として活動していました。ソフトテニス部は週3回と練習は多くありませんでしたが、その中でしっかりと練習していました。2年生の途中からは部長をやらせてもらいました。部長としては、あまりみんなをまとめることはできなかったけれど、副部長をはじめ、みんなのおかげで部活動を作っていくことができました。充実した部活動生活でしたが、唯一の後悔は、目標の一つだった都大会に出場することができなかったことです。僕はその悔しさから高校でもソフトテニス部に入ることを決めました。最後に部活動を振り返ると、きついことがたくさんありました。僕一人だったらできなかったことばかりだと思います。しかし、それを乗り越えることができたのも、部活動のみんながいたからです。先生や仲間には心から感謝しています。

少しの興味から始まった

【女子バスケットボール部】
A組 萩原 葉月

私は中等部入学当初、運動部に興味があり、女子バスケットボール部に入りました。1年、2年と練習内容も変わり、楽しただけでなくつらい部活動だと思いました。先輩たちが引退して、私たちの代になった時、キャプテンに選ばれました。最初はみんなに認められていないと思い、自分自身もどうまとめれば良いかわかりませんでした。しかし、たくさんの失敗と成功を重ねながら学んで、みんなにも認めもらえるようになったと感じました。試合では、私たちはそれまで一勝するのがやっとだったのに、港区準優勝、都大会出場するまでに成長することができました。そこまで成長できたことがとてもうれしく、またもっと部活動が楽しくなりました。このように、少しの興味から始めたバスケットは、最初はつらかったですが、楽しいことに変わりました。今後は、キャプテンという立場から学んだことを、さまざまな場面で生かしていきたいです。

立ち直る

【サッカー部】
B組 辻 京輝

私はこの学校へ入学すると同時に地元のサッカークラブへ入団しました。しかし、だんだんとそのクラブでのサッカーが嫌になってしまい、練習に行かない日が続いていました。そんな時、中等部のサッカー部へ入部しました。サッカー部は決して強くはありませんでしたが、楽しいサッカーを私に思い出させてくれました。そんな矢先には私はある問題を起こして、サッカー部の先輩方に迷惑をかけてしまいました。なかなか謝れないまま、3年生になりました。学年が変わった節目に、このままではいけないと思い、顧問の先生に謝りました。そして、もう一度サッカー部へ戻ることができました。この2年半でいろいろありましたが、現在はクラブチームでもレギュラーになることができ、サッカー部でも中心選手として試合に出させてもらっています。これからも初心を忘れずに頑張りたいです。

自分にとっての必要、不必要

【物理化学部】
B組 藤原 遼太郎

僕は小学校の時から、「ライターはどうやって火がつくのだろう」とライターの火がつく仕組みについて興味を持っていました。そして、中学に入学し、物理化学部に入って、ライター内部の圧電素子の放電の仕組みを解明しようといういろいろ調べたり、実験したりしました。最初は物理学や電流など解明したい分野の本を読んで情報を集めていました。しかし、その分野から全くかけ離れた内容の本などから、自分の知りたい分野の情報や知識を得ることができました。僕はそのことに非常に驚かされました。それまでは「これは自分には必要で、あれは必要ない」と決めつけていたので、もっと早くにこのことに気づけばよかったと少し後悔しました。このように2年半の部活動で、「いろいろなものに触れることで、大きなヒントを得られる」ということを学ぶことができました。これからもこの姿勢を忘れず研究していきたいです。

学年だより 高1

高校現代文明論の授業で、高輪台高校にちなんだオリジナルアプリの考案を行いました。実際に開発されたら、学校生活が便利で快適なものになりそうなアプリのアイデアがたくさん生まれました。



◎「おまかせ! 高輪流」 考案者：9組 永野 秀太 評価：★★★★★

【内容】勉強でわからないところを先生たちの動画を見たり、得意じゃない教科の勉強の仕方を先生や先輩から教えてもらえたりする。学校の仕組みについても教えてもらえる。

今回のアプリ作成はいろいろと考えて、その中でもいちばん良いと思ったものを選ぶのに苦労しました。このアプリは勉強面もそれ以外のことで学校に関することがわかるので、実用化すれば役立つと思います。

◎「制服購入」 考案者：6組 長山 恭子 評価：★★★★★

【内容】ネクタイも含めて高輪台高校の制服をいつでも購入できる。制服が届いたら「〇〇さん、ネクタイが届きました。地下2階の売店にお越しください」的なメッセージが届く。上履きや体育着、靴下も購入可能。



アプリを実際に作成してみて、今まで普通に思っていたアプリを感心するようになりました。アプリをつくるということはアイデアを磨くことにつながるということを学びました。



◎「セキドリ(席取り)」 考案者：1組 島 優香里 評価：★★★★★

【内容】食堂で席が空いているか知りたいときに、混み具合(空席状況)がわかる。日直、委員などの係りがあって早く食堂に行けなくても、焦ることなく席が取れる予約機能がある。

アプリをつくったことがなかったので楽しい経験になった。便利なものをつくるのは簡単じゃないし、そういったものを考える人の思考力はどうなっているのだろうかとちょっと興味が湧いた。

◎「T・T high school ライブカメラ」 考案者：2組 大野 拓真 評価：★★★★★

【内容】さいたまグラウンドの状況を映すカメラのアプリ。雨が降っているかわからないかわかったり、保護者に部活動の様子を公開したりすることができる。



僕もさいたままで活動する部活動に所属しているので、あったら便利だなと思ってこのアプリを考えました。これで雨の日の屋外部活動の情報もしっかりと伝えられるので、活動計画も立てやすくなると思います。



◎「ピピッとタッチ key」 考案者：9組 平澤 柚衣 評価：★★★★★

【内容】ロッカーや靴箱、パソコンにケータイを当てるとカギが開くというもので、簡単で手軽にカギを開くことができる。

自分が必要としているものをアプリにしました。他にもいろんなアプリのアイデアが浮かび、作成していて楽しかったです。周りの人の気持ちになって考え、「こういうのがいいかな?」と想像できてよかったです。

◎「Let's take a picture!」 考案者：8組 宮崎 さくら 評価：★★★★★

【内容】高輪台高校にある物を写真で撮ったら、そのものの情報、過去がわかっちゃう。(例)机を撮ると歴代使っていた人が誰なのかわかる。黒板とかアクティブボードを撮ると今までの板書がケータイで見られる。



こんなのがあったらいいなあと想像しているだけでも楽しかった。悪用されてしまったら危ないアプリになってしまうけど、使い方に気を付ければ面白いアプリになると思う。

「プログラミング教育」が始まります

2016年、学校教育を取り巻く環境の変化はいっそう激しさを増しています。文部科学省は4月、小学校におけるプログラミング教育を2020年から必修化することを検討すると発表しました。本校では以前から、プログラミングを用いた問題解決法について学ぶ「情報の科学」※を3年次に履修することになっていますが、教育内容の充実を図るため、このたびアシアル(株)の協力を受けて、一部の生徒を対象にアプリの開発体験を実施することとなりました。

どこまでできるか未知数ですが、「第4次産業革命」を担う人材が育ってくれることを期待しています。

※「情報の科学」の履修率は、わずか2割といわれています。



朝読書、何を読んでいますか?【第5回】 池田 信一 先生(副校長)

高校現代文明論の巡回授業でお世話になっている池田先生の推薦書は、皆さんが生まれたころの「東京論」です。

★ 星野 博美・著『銭湯の女神』(文藝春秋)

清朝と交わした99年間の租借期限となる1997年、英国は香港を中国に返還した。本書は、返還を挟む2年間に香港で暮らした写真家、星野博美のエッセイ集である。コンビニ、ファミレス、100円ショップ、ドン・キホーテ、携帯電話……帰国した星野が東京で見たものは、21世紀を迎え加速していく消費社会。そして、裸体と必要最小限の物だけの世界である銭湯。

私も時々銭湯に行く。手術跡のある腹、老いて肉の落ちた尻、刺青の背中。そこでは人々のむき出しの生が裸体という形で目の前にほり出されている。生きることの豊穡と多様性。そんなことを観念の介在なしで実感できる場が銭湯なのかもしれない。

単行本、文庫版とも絶版だがAmazonで古書が入手可能。

(次号は学年副委員長・桑田幸陽くんのお勧め図書を紹介します)



学年だより 高2

研修旅行 ②

今年度より始まったカナダホームステイコースと、北海道コースの感想を紹介します。

私の思い出

2組 今井 優花

カナダの美しい景色が見たくて、研修旅行はカナダにしました。到着まで飛行機で9時間かかりますが、機内では映画を見たり音楽を聴いたりして、長い空の旅も楽しく過ごせました。カナダの料理はどれもビッグサイズで、日本では味わうことのない料理をたくさん食べることができました。しかし一番の思い出はやはりホームステイです。

私のホストマザーは、中学校の元校長先生で、今は一人暮らしの、ルイスという名のおばあさんでした。笑顔のかわいらしい方で、近所の方とのつながりを大切にしている、心優しい方です。おばあさんとは、海やブルーベリー摘みやバーベキューなどに行き、家では折り紙を教えました。英語で伝えるのは難しかったのですが、楽しんでくれたようで、とてもうれしく思いました。最後の日は別れがさみしくて、ルイスさんの顔を見ると泣いてしまいそうになり、あまり話すことができなくなりました。ルイスさんが優しい声で「またおいで」と言ってくれて、とてもうれしかったです。

このカナダホームステイコースで経験したことは全部、私の宝物です。ルイスさんをはじめ、たくさんの人と触れ合えて、良い経験がたくさんできました。英語で話すのは慣れていなかったのが不安でしたが、カナダの人は皆、丁寧に話してくれたので、私も英語で話すことができました。もっと勉強して、またカナダに行き、ルイスさんに会いたいと思います。

遥か彼方も『ここ』になる

7組 杉浦 光

北海道がこんなに広いなんて、わかってはいたが、それは「つもり」だった。実際に足を踏み入れてみて、初めて北海道というものが、自分の中で確立された。

旅行で大変だったことは、共同生活、体調管理だ。友達との生活習慣の違い、東京と北海道との気候の違いなど、周りに配慮しつつ、自分自身のことコントロールしていくのに苦戦を強いられた。逆に仲間と一緒にいてよかったという点もあった。印象に残っているのは朝のお風呂。班員で早く起き、お風呂上がりに見た北海道の早朝、朝五時半。まだ薄赤い空の下、すでに上った太陽が雲に地面に、木々にまで反射して輝いていた。寒さすら心地よく、飾らない自然の美しさを仲間と分かち合った。これが日本なのだ、素直に思った。人と共有したことによって深みが増す。こんな感覚は集団の中でしか味わえない。

振り返ってみて、北海道に行くことは夢を叶えることと同じだと思った。行く前、北海道は遠い地だ。しかし、行こうと思えば行くことができる。夢も同じだと思う。叶えようと思わなければ叶えることはできない。そして、叶えようと思えば手段はいくらでもある。遥か彼方も、行ってしまえば「ここ」になる。

私には夢がたくさんある。今まで見るだけだった夢も、研修旅行に行き、とりあえずやってみよう、と思い始めた。日常から一歩離れた視点で自分について考えたことは、私を成長させた。この忘れえない旅行を糧に、自分の視野を広げ、たくさんのことを考えていきたい。



ボーイング社にて



小樽の街で全員集合



然別湖でカヌー体験



シアトルにも行きました。スターバックス1号店にて

学年だより 高3

最後の総合グラウンドでのスポーツ大会

6月27日(月)にスポーツ大会を実施しました。当日は天候にたいへん恵まれたので、総合グラウンドでの実施となりましたが、スポーツ大会を総合グラウンドで行うのも、泣いても笑っても、これが最後になってしまいました。「暑い、暑い」という声が至るところから聞こえましたが、皆さん、一生懸命走っている姿勢が印象に残りました。

	女子ドッジボール	男子ソフトボール	女子フットサル	男子フットサル	リレー	総合
1位	4組	4組	5組	4組	6組	4組
2位	1組	7組	4組	2組	4組	5組
3位	5組	8組	3組	6組	5組	3組

1組 横張 聡孝

当日はとても暑い1日でしたが、1組のみんなは暑さに負けず頑張っていました。良い結果は出せませんでしたが、競技中は楽しくプレーすることができました。最後に学年全員で撮った「TOKAI」の人文字も、完成したのを見るのが楽しみです。

2組 山崎 健

今回のスポーツ大会では、各種目で勝利に向かって全力で取り組む姿勢に、クラスの結束を感じました。卒業が少しずつ近づいているので、笑顔で終われるよう1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。

3組 平川 紗里

今回3組は、総合グラウンドでのスポーツ大会で初めて入賞しました。暑い中、クラス一丸となって、応援した結果だと思います。学校行事も少なくなっている中で、秋のスポーツ大会では優勝目指して頑張りたいです。

4組 能美 征大

私はソフトボールに出場してホームランを打ちました。またチームも優勝しました。みんなと一緒にプレーすることで、クラスメートとの仲を深めるとともに、今までよりもっと団結することができてよかったです。

5組 稲澤 俊亮

今回のスポーツ大会は、3年生にとって総合グラウンドで行う最後の大会となりました。気温とともに試合のほうも暑くなっていき、応援もいつしか白熱しました。残り少ない学校行事も一つ一つ楽しみたいと思います。

6組 伊藤 克海

6組は総合優勝を逃したものの、リレーで1位を取ることができました。1位を取れたのは、全員が力を合わせた結果であって、決して個人の力ではないと思います。まさに、チームワークが強まったと感じました。

7組 安藤 佑理

グラウンドで行うスポーツ大会も最後を迎えました。炎天下、各クラスが一致団結して頑張っていました。7組は今回こそは優勝を目指したのですが、残念ながら叶いませんでした。とても暑かったですが、楽しい1日になりました。

8組 加藤 みなみ

今回のスポーツ大会は天候にも恵まれ、総合グラウンドで実施することができました。とりわけ、最後に行われたリレーは、走者だけでなく、クラス全体が応援することができ、とても楽しかったです。他のクラスとの交流を持つこともでき、残り少ない学校行事を楽しんでいきたいと思いました。

9組 鈴木 雄斗

最後の総合グラウンドでのスポーツ大会では、あまり良い結果を導くことができませんでしたが、9組全員が思い思いに楽しんでいました。残り少ない学校行事を、この学年、このクラスで精いっぱい楽しみ尽くしたいと思います。

10組 十合 玲

各種目で勝つことは多くなかったけれど、とても盛り上がったので楽しかったです。木陰で休んでいるときに、3年生の行事が残り少ないことにふと気づき、少し寂しい気持ちになりました。残された時間を大切にしたいです。



男子ソフトボール



女子ドッジボール



女子フットサル



放送室から

クラス対抗リレー

男子フットサル



中高生の理科体験授業

8月6日から2泊3日で、中高生の理科体験授業が行われました。学園の附属中高生を対象に行われ、本校から中等部2・3年、高校1年の16名が参加しました。大学の研究室や施設の見学、実験や発表を通して、理科の楽しさに触れてきました。

理科体験授業に参加して

2年B組 千葉 俊

今回、僕は中高生の理科体験授業に参加しました。僕は、光で映画や音楽を再生する仕組みについて体験授業を受けました。CDやDVD、ブルーレイディスクの容量が違うことには少々興味がありました。記憶容量が違う理由は、ディスクの裏にトラックピッチというものがあり、それが短ければ短いほど情報を多く入れることができるからです。内容は難しいものでしたが、実験はとても楽しかったです。学校では使うことができないような大きく精密な実験器具を使用することができ、とてもワクワクしました。大学の説明会でも見たことがないような実験器具をたくさん見ることができました。

今回の体験授業では、高輪台の人たちだけでなく他校の人と交流することができ、学校では学ぶことができない貴重な体験ができました。



サナダムシの長さを測っています



ロボットのプログラミング中



顕微鏡の模型を作成中



CDのトラックピッチを計測



ファンデーションで指紋を検出



最終日の発表会

スケジュール

1 日目 チャレンジセンター
サイエンスコミュニケーター科学実験教室
体験授業Ⅰ ◆「食の栄養と消化について」

2 日目 ◆「生活の中の疑問を科学しよう」

体験授業Ⅱ

- テーマ① 不思議な生き物 ～寄生虫～を解剖してみよう!
魚の寄生虫を見つけてみよう! ヒトの寄生虫を解剖してみよう!
- テーマ② ロボット作成体験 ～ロボットを作って動かしてみよう～
LEGOマインドストームを用いたセンサー搭載型ロボット作成体験
- テーマ③ 君の目はだまされている
人はものを見るときにどのように見ているのか探ってみよう!
- テーマ④ 自分の思いを缶詰に詰めてみよう!
缶詰の作り方を学び、実際に自分だけのオリジナル缶詰をつくってみよう!
- テーマ⑤ 光で映画や音楽を再生するとは?
CD、DVD、ブルーレイディスク。記憶容量が違うわけを探ろう!
- テーマ⑥ 科学捜査体験 ～犯人に迫れ～
いろいろな化学変化を利用して、指紋、血痕検出にチャレンジしてみよう!

◆理工系学生との交流会

3 日目 ◆体験授業Ⅱの発表会

SSH活動報告

科学体験学習旅行

7月21日から2泊3日で、1年SSHクラス38名が科学体験学習旅行をしてきました。見学先は、愛知県の生理学・基礎生物学・分子科学研究所、岐阜県の核融合科学研究所、静岡県の浜松ホトニクス株式会社、東海大学海洋学部清水校舎、東海大学海洋科学博物館です。また、TA(ティーチング・アシスタント)として2・3年生のSSHクラスの生徒6名が参加し、1年生をサポートしました。各施設での講義、実験・実習を通して、生徒たちは普段の授業ではできない貴重な体験をすることができました。

科学体験学習旅行で得たもの

1年10組 齊藤 和希

僕が科学体験学習旅行で一番印象に残ったのは、核融合科学研究所です。そこでは、実験講座と施設見学をさせてもらいました。実験講座ではプログラミングを行いました。あらかじめ大まかな部分のプログラミングが完成してあるものに手を加えて、コンピュータに指示を与えシミュレーションを行いました。その講座の後は、施設にあるスーパーコンピュータの見学をしました。このスーパーコンピュータのプラズマシミュレーターは日本で三番目の演算性能に相当していて、この研究所ではプラズマの物理メカニズムの解明や実験結果の解析に用いられているそうです。このプラズマシミュレーターは次々とシステムを変更して、まだ性能が上がっていると説明を聞いたときは驚きました。僕はこの科学体験学習旅行で最先端の研究所を見学でき、新たに興味を持てるものが見つかりました。この興味を他のことにも広げていきたいです。



超伝導の実験(核融合科学研究所)

初めて知るおいしさ

1年10組 松本 萌子

私がこの学習旅行で一番印象に残った訪問先は東海大学海洋学部です。そこで私は「うま味」について学びました。このうま味を発見したのは日本人の博士です。私たちがいつも何かを食べるときに感じる「おいしさ」は、味そのものだけでなく、においや食感、その場の雰囲気や体調などの多くの要因に影響されるそうです。甘味や苦味は単独でおいしさを感じるのですが、うま味は他の味と合わさることでおいしさを引き立てるのです。だしが多くの料理に使われている理由は、うま味に他の味を引き立てる相乗効果があるからです。私はこの相乗効果を確認するための閾値調査をしました。閾値調査とは、味覚を感じる事ができる濃度を調べることです。だしを水で薄め、水との違いを判別する方法を行いました。結果は人それぞれで、3,000倍くらいに薄めても判別できる人もいました。これは日頃の食生活での味付けが関係してくるそうです。うま味の感度は人それぞれで、それは食品開発において重要なポイントになることを知りました。



バックヤードツアー(東海大学海洋科学博物館)

TAとして参加し...

2年10組 佐藤 茂

私は科学体験学習旅行に参加しました。私は去年、高1の時にメインとして行きましたが、今年はサポートとして参加しました。そこで私は多くのことを感じました。

TAとして参加して強く感じたことは、「人を率いる」「人を指導する」ことは非常に難しいことだと。私は初めて指導側を体験しました。そして惨敗しました。原因としては今回が初めてだったことが大きいと思います。経験がないと自信が持てず、何もかもが中途半端になってしまう。

私は経験の重要性を実感しました。今回TAとして驚いたことは1年生の成長です。初日の自己紹介では、話すことがなくなり時間が余ったり、原稿を棒読みするなど、みんなの前ではまともに話すことができませんでした。しかし、最終日にはきちんと伝えたいことを伝えられるようになっていました。これはこの体験で身につけた能力で、今後の人生で大いに役立つと思います。私は、「うまくなる」「自信を持つ」には多くの経験を積む必要があるのでは、来年も参加したいと思っています。



宿舎でのプレゼンテーション

お知らせ

後援会『けやき屋食堂・バザー』

ご来場をお待ちしております!!

後援会会長 渡邊 一史 学年部部長 山本 禎子

10月15日(土)、16日(日)両日に開催されます第52回建学祭において、本年も後援会として、けやき屋食堂、バザーを出展します。

場所・時間 ●けやき屋食堂／食堂(地下2階) 10:00～16:00
 (両日とも) ●バザー／物理実験室(地下2階) 10:00～16:00

お詫びと訂正 9月号 P10「作文コンテスト」中3準グランプリ「B組 大津 泰くん」のお名前表記に誤りがありました。お詫びし、訂正いたします。

行事予定

October 10 月

November 11 月

- 1日(土) 後期始業式[冬期正制服着用]
45分短縮授業
保護者会②[家庭通知表配布]
- 5日(水) 第15回高校体育祭予備日
(9/28体育祭実施・延期の場合は授業日)
- 6日(木) 学年集会②(中1、高1)
- 8日(土) 英検(3、4時限:中等部)
- 10日(月) **体育の日**
- 11日(火) AM:土曜日の授業 PM:振替休日(10/1分)
校医相談日⑥ 学校保健委員会② 安全衛生委員会②
- 12日(水) 建学祭開祭式(7時限)
- 13日(木)・14日(金) 建学祭準備日
- 15日(土)・16日(日) **第52回建学祭**
- 17日(月) 建学祭閉祭式(1時限) 短縮4時限授業
PM:振替休日(10/15分)
- 18日(火) 振替休日(10/16分)
- 19日(水) 第15回高校体育祭予備日
(9/28、10/5体育祭実施・延期の場合は授業日)
- 20日(木) 学年集会②(中3) 学年集会③(高3)
- 23日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会③(高校)
- 24日(月) 教育実習(～11/16)
- 27日(木) 生徒会立会演説会(1時限 中等部:アリーナ 高校:放送)
- 29日(土) 特別時程 SSH成果報告会

- 1日(火) **建学74周年記念日(休業日)**
- 2日(水) 創立72周年記念式典[正制服着用]
45分短縮授業
- 3日(木) **文化の日**
- 6日(日) 英検(2次:中等部)
- 8日(火) 校医相談日⑦
- 10日(木) **学園高次連携総合試験(高3)**
基礎力判定テスト①(高1、高2)
外部実力試験(中等部)
- 13日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
- 16日(水) 専門医によるカウンセリング
- 17日(木) 一斉公開授業②(～18日)
中等部合唱祭(1・2時限)
- 19日(土) **スポーツ大会(アリーナ:高3)**
水泳実習(中等部)
- 20日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(中等部)
- 23日(水) **勤労感謝の日**
- 24日(木) 生徒による授業評価アンケート③
- 26日(土) 後援会委員総会
- 29日(火) **後期中間試験(高1、高2:～12月2日、中等部:～11月30日)**
卒業試験(高3:～12月2日)

編集後記

プロ野球セントラルリーグで、広島東洋カープが25年ぶり7度目の優勝を果たした。“カープ女子”とか“市民球団”などと話題となっているが、小学校でも“広島カープの歴史”を学ぶ授業があり、広島市民にとってはとても親しまれている存在でもある。原爆投下の4年後、傷跡が残る街を復興しようという目的で設立された。原爆投下から今年で71年、5月には現職大統領として初となるオバマ大統領が広島を訪問した。今回の優勝は何か因縁めいたものを感じる。“鯉の滝登り”という言葉があるがクライマックスシリーズの行方が楽しみだ。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>